Honda Access

この説明書はオーディオの操作について説明しています。 ご使用前に本書を十分お読みいただき、安全・快適なカーラ イフにお役だてください。

●本機の使用に関する全般的な説明およびナビゲーションの操作につきましては、別冊の取扱説明書ナビゲーション編をお読みください。
 ●本説明書の画像やイラストは操作を円滑にするためのイメージであり、撮影・印刷条件等により実物(実機)と印象が相違する場合があります。

●本書は仕様変更により、予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。



※上記表の●●はAVソース画面に表示される各モードボタンを表します。 ※iPodを接続するには別売のiPod接続コードが必要になります。 ※VTR機器を接続するには別売のVTRコードが必要になります。

●本製品には、株式会社リコーがデザイン制作したリコーJetフォントを使用しております。



NetFront

- ●本製品は、データ放送BMLブラウザとして株式会社ACCESSの NetFrontを搭載しています。
- ACCESS社ロゴおよびNetFrontロゴ
- ACCESS、NetFrontは、株式会社ACCESSの日本およびその他の国 における登録商標または商標です。



次(1)

目

		_	
は	本機で再生できるディスク12、13	録	録音方法の手動/自動を選択する48
じ	データベースについて14、15	音	録音する49~53
め	BeatJamについて15	習	本機のMusic Rack(HDD)
	SDカード/USBメモリデバイス	下	機能について49
1 ±	について	1 T	Music Rack (HDD)への
通	オーディオ/テレビ/ラジオの	Í	録音について
P11~	設定について	タ	録音速度を選択し、録音方法/
	DVDビデオについて19	冒留	録音音質を選択する51~53
	はじめに		データ管理
	AUDIOソース画面の	P4/~	Gracenoteデータベースタイトル
	モードボタンについて22		情報追加の流れについて54、55
	AUDIOメニュー画面について23		Gracenoteデータベースの
	音声はそのままで、		更新をするには
	ナビゲーション画面を表示する24		Gracenoteデータベースのデータを
	音声はそのままで、画面を消す25		初期化するには62、63
	音量を調整する		BeatJamを利用する64
	映像の調整のしかた27~29		BeatJamでできること64
	画質調整を初期値に戻すには29		使用上のご注意65
	メニューの配色を変える30、31		ノートパソコンへ接続するには…66~71
	オーディオの調整をする32~43		音楽データの修復をするには72
	音場(臨場感)を変えるには …32~34		音楽データの初期化をするには73
	パラメトリックイコライザ(音質)を		HDDの情報を知る74
	変えるには35~37		画像を変える75~77
	スピーカーを設定する38、39		画像を追加する78~80
	フェード・バランスの調整を		画像をコピーする81~83
	するには40、41		
	車速連動音量を設定する42、43		CDプレーヤーを使う86~95
	カスタマイズソース(Quick)を		各部の名称とはたらき
	設定するには44、45	D85a	表示部(再生画面)について87
		F03~	

CDプレーヤーを使う86~	~95
各部の名称とはたらき	86
表示部(再生画面)について	87
CDを聞く88、	89
CDモードを終了する	90
CDを取り出す	90
操作パネル上のボタンにて1曲ずつ	
選曲する(トラックを戻す/進める)・	91
早戻し/早送りをする	91
再生モードを選択する(リピート/	
ランダム/スキャン再生)92、	93
トラックリストより好きなトラック	を
選び再生させる94、	95

M	Music Rackを使う98~135
u	各部の名称とはたらき98
i	表示部(再生画面)について99
Ċ	Music Rackを聞く100、101
R	Music Rackモードを終了する …101
a	操作パネル上のボタンにて1曲ずつ
C	選曲する(トラックを戻す/進める)…102
ĸ	早戻し/早送りをする102
ΗÌ	トラックリストより好きなトラックを
R	選び再生させる103
5	選曲メニューより選択し
97~	再生させる104~111
	再生モードを選択する(リピート/
	ランダム/スキャン再生)112~115
	再生中の曲を
	お気に入り登録する116、117
	再生中の曲のジャンルとミュージック
	エスコートを設定する118、119
	好きなアルバムを選ぶ120
	アルバムリストの編集
	(曲管理)121~127
	トラックリストの編集
	(曲管理)
	お気に入りを管理する134、135
Μ	MP3/WMAについて138~143

F

Ē	ラジオを使う154~	163
ジ	各部の名称とはたらき154、	155
才	表示部について	156
P153~	ラジオを聞く	157
	ラジオモードを終了する	158
	プリセット1/プリセット2を選ぶ…	158
	選局する159~	161
	プリセット(メモリー)する…162、	163
	交通情報を受信する	164

_	
Μ	MP3/WMAについて138~143
P	MP3/WMAを使う144~151
3	各部の名称とはたらき144
ŵ	表示部(再生画面)について145
Ň	MP3/WMAを聞く146、147
A	MP3/WMAモードを終了する …147
P137~	MP3/WMAディスクを取り出す…147
	1ファイルずつ選曲する
	(トラックを戻す/進める)148
	早戻し/早送りをする148
	好きなフォルダを選ぶ149
	再生モードを選択する
	(リピート再生)150、151

次(2)

	DVDプレーヤーについて166、167		テ	テレビについて200、201
V	DVDプレーヤーを使う168~189		レ	地上デジタルテレビ放送について…200
D	各部の名称とはたらき168~170		ビ	地上デジタルテレビ放送の
P165~	再生を始める171~173		P199~	番組受信について201
	DVDモードを終了する173		デ	B-CASカードについて202、203
	DVDディスクを取り出す173		ジ	B-CASカードについて202
	再生を停止する174		タ	B-CASカードを入れる/取り出す…203
	再生を一時停止(静止)する175		꾸	B-CASカードに関する
	再生中にチャプターを戻す/進める …176		v	お問い合わせ先について203
	早戻し/早送りをする176		Ŀ	Digital TVを使う204~253
	コマ戻し/コマ送りをする177			各部の名称とはたらき204~208
	スロー戻し/スロー送りをする …177			パネル部について204
	DVDメニューを使う178、179			バナー表示について204、205
	タイトルメニューを使う …180、181			タッチパネル部のボタンに
	好きな所から再生する			ついて
	(サーチ選択)182、183			デジタルメニューについて208
	音声言語/字幕言語を切り替える…184			Digital TVモードにする …209、210
	時間の表示を替える185			Digital TVモードを終了する210
	リピート(繰り返し)再生する186			視聴エリアの変更
	アングル(角度)を切り替える187			(地方/県域の設定をする)…211、212
	VRモードディスク内の映像をリストより			MFNサーチを実行する213
	選択し再生させる188、189			エリアスキャンをする214
	DVDの初期設定について190~197			チャンネルスキャンについて215
	各部の名称とはたらき190			選局する
	初期設定を変更する191~197			プリセットメモリーをする…220、221
		'		番組表を見る222、223

自動切替(ワンセグ・12セグ・

切替なし)の設定をする……235、236 アンテナ電源の設定をする………237 受信可能なチャンネルと受信レベルを 確認し、受信する………238、239

B-CASカード(ICカード)の
テストをする240、241
放送局からの情報を見る …242~244
設定を初期化する245
選局操作の設定をする246、247
データ放送を利用する248~250
リレーサービスの番組を見る251
臨時サービスの番組を見る251
緊急放送を見る252
エラーコードについて253

V	VTR機能を使う256、257
Т	
R	

P255~

次(3)

目

S	5011-1011年11200~202	U	USBメモリナハイ 人の音楽舟生に
D	SDカードを使う263~275	S	ついて
P259~	各部の名称とはたらき263	B	USBメモリデバイスを使う …281~300
ŝ	表示部(再生画面)について264	P277~	各部の名称とはたらき281
Ď	SDカードを聞く265、266	Ú	表示部(再生画面)について…282、283
カ	SDモードを終了する266	S	USBメモリデバイスを本機に
	SDカードを取り出す266	B	接続するには
<u>L</u>	好きなフォルダを選ぶ267	∠	USBメモリデバイスを聞く…284、285
	操作パネル上のボタンにて	ັບ	USBモードを終了する285
	1曲ずつ選曲する	デ	USBメモリデバイスの接続を
	(トラックを戻す/進める)268	\mathcal{N}	やめるには
	早戻し/早送りをする268		操作パネル上のボタンにて
	トラックリストより好きなトラックを		1曲ずつ選曲する
	選び再生させる		(トラックを戻す/進める)286
	選曲メニューより選択し		早戻し/早送りをする286
	再生させる		トラックリストより好きなトラックを
	再生モードを選択する(リピート/		選び再生させる
	ランダム/スキャン再生)272~275		選曲メニューより選択し
			再生させる
			USBフラッシュメモリの再生モードを
			選択する(リピート/ランダム/
			スキャン再生)292~295
			ウォークマンの再生モードを選択する

(リピート/ランダム/

好きなフォルダを選ぶ

好きなアルバムを選ぶ

(USBフラッシュメモリの場合)…300

(ウォークマンの場合) ………300

i	iPodについて302、303
Ρ	iPodとは
0 d 301~	対応可能なiPod302
	使用上のご注意303
	iPodを本機に接続するには303
	iPodを本機に接続すると303
	iPodを使う304~320
	各部の名称とはたらき304
	表示部(再生画面)について305
	iPodを聞く306
	iPodモードを終了する307
	再生を止める(一時停止)307
	操作パネル上のボタンにて
	1曲ずつ選曲する
	(トラックを戻す/進める)307
	早戻し/早送りをする308
	トラックリストより好きなトラックを
	選び再生させる309
	選曲メニューより選択し
	再生させる310~315
	再生モードを選択する(リピート/
	シャッフル再生)316、317
	iPodビデオモードで映像データを
	再生させる318~320

P

そ	カスタマイズ(Quick)機能について…322
の	壁紙を表示する323
他	システムの設定について324、325
P321~	リア席モニターについて(別売)326
	初期設定一覧327
	メッセージ表示について328、329
	故障かな?と思ったら330~343
	エリア番号と放送局一覧344、345
	用語説明
	個人情報の取り扱い(初期化)について …352
	索引
`	





本機で再生できるディスク	·12、	13
データベースについて	··14、	15
BeatJamについて		.15
SDカード/USBメモリデバイスについて …	··16、	17
オーディオ/テレビ/ラジオの設定について		·18
DVDビデオについて		·19
はじめに	··20、	21
AUDIOソース画面のモードボタンについて		·22
AUDIOメニュー画面について		·23
音声はそのままで、ナビゲーション画面を表示	する…	·24
音声はそのままで、画面を消す		·25
音量を調整する		·26
映像の調整のしかた	··27~	-29
画質調整を初期値に戻すには		.29
メニューの配色を変える	··30、	31
オーディオの調整をする	32~	43
音場(臨場感)を変えるには	32~	-34
パラメトリックイコライザ(音質)を変えるには	35~	-37
スピーカーを設定する	38,	39
フェード・バランスの調整をするには	40、	41
車速連動音量を設定する	42、	43
カスタマイズソース(Quick)を設定するには…	.44、	45



VIDEO	DVD+R DVD-R	DVD+RW DVD-RW	DVD+ DVD-F	R DL DL	
		MP3	wma	CD-R	CD-RW

※ただし、ディスクの傷や汚れ指紋等または車内や本機に長時間放置、データ書き込み状態が不安定、 データ書き込みに失敗し再度録音した場合などは、再生できない場合があります。

※ 🚜 はDVDフォーマット ロゴ ライセンシング株式会社の登録商標(米国・日本他)です。

■下記のディスクは再生できないか、再生できても正常に再生されないことがあります。

- CDG
- ●フォトCD
- CD-ROM
- Blu-ray

- CD-EXTRA • DVD-ROM
- VIDEO CD
- •SA-CD
- HDD-DVD

- DVD-RAM
- ●DVDオーディオ
- SVCD

■DVDビデオでも、次のようなディスクは再生できないことがあります。

- ●リージョン番号「2」が含まれていないディスク
- ●無許諾のディスク(海賊版のディスク)
- ●NTSC以外のカラーテレビ方式(PAL、SECAM)で収録されたディスク

■CD-R/CD-RW/DVD-R/DVD-RW/DVD+R/DVD+RW/DVD+R DL/ DVD-R DLでも、次のような場合は再生できないことがあります。

- データが記録されていないディスク
- ●ディスクの記録状態/ディスク自体の状態
- ●ディスクと本機の相性
- ●記録に使用したレコーダによって
- CD-R/CD-RWの場合、「CDDA」または「オーディオCD」フォーマット以外のディスクは再生できません。(ただしMP3/WMAは再生できます。)
- ファイナライズされていないディスクは再生できません。

※これらの書き込み対応のディスクを使用される場合には、書き込みを行なう機器の取扱説明書や注意事項をよくお読みください。

※MP3/WMAにつきましては [F 「MP3/WMAについて」 138~143ページをご覧ください。

Videoモードのファイナライズについて

DVD-R/DVD-RW/DVD+R/DVD+RW/DVD+R DL/DVD-R DLディスクをご使用になる 場合、録画された機器で「ファイナライズ処理」を行なっていただく必要があります。ファイナラ イズ処理を行なわないと、録画された機器以外の他のプレーヤー(本機など)で再生できない場合が あります。

※ファイナライズ処理については、書き込みを行なう機器の取扱説明書や注意事項をよくお読みください。

本機の故障、誤動作または不具合によりハードディスクに記録できなかったデータ(録音内容など)、消失したデータ、 ハードディスク内の保存データについては補償できません。

■DVDレコーダで作成したディスクについて

- DVD-R/RW、DVD-R DLにビデオレコーディングモード(VRモード)で記録されたディスクを 再生できます。 [2] 167、188、189ページ
- ●BSデジタル、地上デジタルテレビ放送、一部のスカイパーフェクTVなどの「一回だけ録画可能 (コピーワンス)」番組を記録したディスクの再生は、CPRM対応のDVD-R/RWにビデオレコー ディングモードで記録されたものに限り可能です。
 - :再生可能なディスクの一覧は167ページを参照ください。

※ファイナライズ処理が必要な場合があります。未ファイナライズ処理のDVD-R/DVD-R DLのVR モードには対応していません。

- ※タイトル(映像)の一部を編集したり消去されたディスクの場合、正常に再生できない場合があります。
- ※録画方式など詳しくはDVDレコーダの取扱説明書をよくお読みください。

■8cmディスクについて

本機では、8cmディスクは再生できません。 ※アダプターを使用しての再生もできません。

■dts-CD(dts 5.1chサラウンドトラックが収録されているCD)について

CDモードでは再生できます。Music Rackモードでは正常に録音/再生できません。

■コピー防止機能付CD(コピーコントロールCD)について

ディスクレーベル面(印刷面)に[CDロゴ] [[]][55] マークの入ったものなど、JIS規格に合致した ディスクをご使用ください。

パソコン等で複製防止を目的としたコピー防止機能付CD(コピーコントロールCD)を再生させると、 正常に再生できないことがあります。これはコピー防止機能付CD(コピーコントロールCD)がCD 規格に合致していないための現象であり、本機の異常ではありません。コピー防止機能付CD(コピ ーコントロールCD)の再生で問題がある場合は、コピー防止機能付CD(コピーコントロールCD)の 発売元にお問い合わせください。

■特殊形状のディスクについて

ハート型や八角形など、特殊形状のディスクやCDリングプロテクターを装着したディスクは使用しないでください。本機が故障する原因となります。

■Dual Discについて

Dual Discとは、DVD規格に準拠した面(DVD面)と音楽専用面(CD面)とを組み合わせたディス クです。本機ではDual Discは使用しないでください。ディスクに傷がついたり、ディスクが取り 出せないなどの不具合が発生する場合があります。

データベースについて

本機は、内蔵のCDプレーヤーからCDアルバムをMusic Backに録音した場合、ハードディスクに 収録されているGracenoteデータベースの中から、アルバム名やアーティスト名、タイトル名を検 索し、各名称がデータベースに収録されていると、録音したデータに自動で付与します。本機に収 録されているデータベース情報は、Gracenoteデータベース情報を使用しています。

■Gracenoteデータベースについて

音楽認識技術と関連情報はGracenote[®]社によって提供されています。Gracenoteは、音楽認識技 術と関連情報配信での業界標準です。

詳細は、Gracenote[®]社のホームページwww.gracenote.comをご覧下さい。

GracenoteからのCDおよび音楽関連データ: Copyright@2000-2008 Gracenote. Gracenote Software: Copyright@2000-2008 Gracenote.この製品およびサービスは、以下 に挙げる米国特許の1つまたは複数を実践している可能性があります:#5.987.525、 #6.061.680、#6.154.773、#6.161.132、#6.230.192、#6.230.207、#6.240.459、 #6.330.593、およびその他の取得済みまたは申請中の特許。一部のサービスは、ライセンスの 下、米国特許(#6.304.523)用にOpen Globe, Inc.から提供されました。

GracenoteおよびCDDBはGracenoteの登録商標です。Gracenoteのロゴとロゴタイプ、および 「Powered by Gracenote」ロゴはGracenoteの商標です。

Gracenoteサービスの使用については、次のWebページをご覧ください :www.gracenote.com/corporate



「Gracenote音楽認識サービス」によって提供されたデー タについては内容を100%保証するものではありません。

Gracenoteデータベースのご利用について

■この製品を使用する際には、以下の条項に同意しなければなりません。

この製品は米国カリフォルニア州、エメリービル市のGracenote("Gracenote")からの技術と データが含まれています。この製品はGracenoteの技術("Gracenote Embedded Software") により、ディスク認識を可能とし、また名前、アーティスト、トラック、タイトルなどを含む音楽 に関する情報("Gracenote Data")を得ることも可能です。この技術はGracenote Database ("Gracenote Database") に実装されています。

- Gracenote Data、Gracenote Database、Gracenote Embedded Softwareを商用ではな く、個人の使用のみに使うことに同意すること。
- ●標準エンドユーザー機能及びこの製品の機能によってのみ、Gracenote Dataにアクセスするこ とに同意すること。
- 第三者に、Gracenote Embedded SoftwareまたはGracenote Dataの譲渡、コピー、転送を しないことに同意すること。
- ●この文章中で明白に許可されること以外でのGracenote Data、Gracenote Database、 Gracenote Embedded Softwareの使用あるいは応用をしないことに同意すること。
- ●これらの制約に違反した場合、あなたのGracenote Data、Gracenote Database、 Gracenote Embedded Softwareを使用する非独占的ライセンスの契約を解除します。解除さ れた場合、Gracenote Data、Gracenote Databaseの全ての使用をやめることに同意する。
- Gracenote data, Gracenote Database & Gracenote Embedded Softwareの所有権を含むすべての権利を保有しています。
- ●Gracenoteはこの同意のもとで、Gracenoteの名において、直接あなたに対する権利を執行す ることができます。

Gracenote Embedded SoftwareやGracenote Dataの各項目はあなたに現状のままで使用許可を 与えます。Gracenoteは、すべてのGracenote Dataの正確さに関する、明示或いは黙示、真実の 表明或いは保証は、一切致しません。GracenoteはGracenoteが明らかに問題であると判断した際、 または更新が必要な際には、データカテゴリーを変更したり、データを消去することができます。 Gracenote Embedded Softwareが、エラーフリーであるとか、Gracenote Embedded Softwareの機能が断絶しないものであるという保証は致しません。

Gracenoteは新しく拡張された或いは追加されるいかなるデータタイプも提供する義務はありません。或いはまた、将来Gracenoteが提供するかもしれないカテゴリーについても、あなたに提供する 義務はありません。

Gracenoteは、商品性に関する黙示の保証、特定目的への適合性及び権利侵害の不存在を含む全ての明示または黙示の保証をしません。Gracenoteは、Gracenote Componentまたはいかなる Gracenote Serverの利用により生じた結果について保証しません。

Gracenoteはいかなる場合でも結果的もしくは付随的損害または逸失利益もしくは逸失収入に対し て責任を負いません。

BeatJamについて

同梱のCD-ROMをパソコンにインストールすることにより株式会社ジャストシステムのBeatJam サービスを利用することができます。 [2764~71ページ

SDカード/USBメモリデバイスについて

■SDロゴは商標です。 **S**シ

■SDHCロゴは商標です。

■お客様が録音・録画したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。著作権の対象になっている画像やデータの記録された "SDカード"は、著作権法の規定による範囲内で使用する以外はご利用いただけませんので、ご注意ください。

■本機にはSDカード、USBメモリデバイスは付属しておりません。

※それぞれの規格に準じた市販品をお買い求めください。

■16GBまでの容量の "SDカード" に対応しています。

■本機に接続できるUSBメモリデバイスはUSBフラッシュメモリとATRAC AD対応のウォークマンです。 USBフラッシュメモリとATRAC AD対応のウォークマン以外のものは接続しないでください。動 作保証できません。 278ページ参照

■フォーマット(初期化)について

- SDカードのフォーマットは本機で行なってください。
 「システムの設定について」324、325ページ
 ※初期化により消失したデータは元に戻せません。十分に確認したうえで行なってください。本 機以外の機器で初期化した場合、本機で使用できない場合があります。本機で初期化を行なっ てから使用してください。
- ●USBメモリデバイスのフォーマットは本機で行なえません。お手持ちのパソコンなどで行なって ください。
- ■microSDカードをminiSDカードアダプターに装着し、更にSDカードアダプターに装着して使用 しないでください。
- "miniSDカード" / "microSDカード" を使用する場合は、必ずminiSDカードアダプター/ microSDカードアダプターを使用し、正しい挿入方向をご確認ください。アダプターが装着されて いない状態で本機に挿入すると、機器に不具合が生じることがあります。また、"miniSDカード" / "microSDカード" が取り出せなくなる可能性があります。必ずアダプターごと抜き差しし、本機に アダプターだけ残さないようにしてください。
- ■SDカード挿入口やUSBの端子に異物を入れないでください。SDカードやUSBメモリデバイスを 破損する原因になります。
- ■SDカード/USBメモリデバイスへのデータ書込中/読み込み中/HDDにデータ転送中は抜かない でください。また、車のエンジンスイッチをO(OFF)にしないでください。データが破損する恐れ があります。破損した場合、補償できませんのでご容赦ください。
- ■静電気や電気的ノイズを受けたり暖房器具の熱が直接あたる恐れのある場所に、SDカードやUSB メモリデバイスを放置しないでください。データが破壊される恐れがあります。

■本機内部を保護するため、異常が生じたときは自動的に本機の機能が止まります。 画面に出たメッセージにしたがって操作しても動かないときは、故障の恐れがありますのでお買い 上げの販売店にご相談ください。

共通(SDカード/USBメモリデバイスについて)はじめに/

- ■本機はSDカードを使用して下記機能を使用することができます。
 - ●Gracenoteデータベースのアップデート 了「データ管理」54~61ページ
 - 画像の追加やコピー [上] 「(画像を追加する)]78~80ページ 「(画像をコピーする)]8]~83ページ
 - ●音楽再生 259~275ページ
 ※対応可能なSDカードと再生につきましては261ページを参照ください。
- ■本機はUSBメモリデバイスを使用して下記機能を使用することができます。
 - ローカルアップデート ほ 「Gracenoteデータベースの更新をするには)」56~58ページ
 - 画像の追加やコピー [27] 「 画像を追加する 」 78~80ページ 「 画像をコピーする) |81~83ページ
 - ●音楽再生 277~300ページ
- ■SDカード、USBメモリデバイス内の大切なデータは、バックアップをとっておくことをおすすめ します。
- ■長時間ご使用になったあと、SDカードやUSBメモリデバイスがあたたかくなっている場合があり ますが故障ではありません。
- ■SDカードには寿命があります。長期間使用すると書き込みや消去ができなくなる場合があります。 ■SDカード、USBメモリデバイスが不良の場合、正常に動作しません。
- ■SDカードの誤消去防止スイッチを「Lock」にすると、記録・消去・初期化ができなくなります。

オーディオ/テレビ/ラジオの設定について

- ■バッテリー交換やヒューズ交換などでバッテリーとの接続が断たれたときは、メモリーしたチャン ネルや音場などの設定も全て消去されます。
- ■ラジオやテレビの受信は受信場所によって、電波の強さがかわったり、障害物などの影響により最 良な受信状態を維持することが困難な場合もあります。
 - ●電車の架線、高圧線、信号機、ネオンサインなどの近くやラジオ放送、アマチュア無線の送信用 アンテナの近くで受信すると、画像が乱れたり雑音がはいる場合があります。
 - トンネル内にはいったり、放送局から遠ざかると電波が微弱になり
 受信状態が悪くなります。受信状態が悪くなったら、受信状態の良いものを選局してください。
 - ●一部の地域において、ラジオ、テレビ等の送信アンテナ塔付近では、
 受信している周波数以外の電波の影響により、映像・音声に乱れが生じる場合があります。
 - ●テレビの受信は、家庭で受信する場合に比べると受信可能なエリ アが狭くなります。
 - 固定受信や携帯受信(ワンセグ)などの放送方式や放送局により、 受信状態やエリアが変化します。
 - ●ワイパー、電動ミラー、エアコンのFANなどを動作させると受信感度が悪化する場合があります。





DVDビデオについて



本機のリージョン番号(地域番号)は[2]です。





■DVDには世界中を6つの地域に区分したリージョン番号という地域番号があり、DVD ソフトの番号とDVDプレーヤーの番号が一致しないと再生できない仕組みになってい ます。本機では、リージョン番号が「2」(2を含むもの)または「ALL」以外のDVDビデ オディスクは、再生できません。

- ●リージョン番号が「ALL」のディスクは、地域制限されておらず、全てのリージョン番号のDVDプレーヤー で再生できます。
 - ●リージョン番号が表示されていないディスクについては、表示はしていないがリージョン番号がついてお り、同じリージョン番号のDVDプレーヤーのみで再生できる場合と、地域制限されておらず、全てのリー ジョン番号のDVDプレーヤーで再生できる場合があります。
 - ●リージョン番号が「2」(2を含むもの)または「ALL」でも、NTSC以外のカラーテレビ方式で収録されてい る場合は、本機では再生できません。

本機は、DVDビデオの再生において、下記の3つの技術を使用しています。

マクロビジョン

本機は、マクロビジョンコーポレーションならびに他の権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権 で保護された著作権保護技術を採用しています。この著作権保護技術の使用はマクロビジョンコーポレーショ ンの許諾が必要であり、マクロビジョンコーポレーションの許可なしでは、一般家庭または他のかぎられた視 聴用だけに使用されるようになっています。改造または分解は禁止されています。

• ドルビーデジタル

本機はドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビーおよびダブルD記 号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。

• dts

米国特許番号:5,451,942:5,956,674:5,974,380:5,978,762:6,487,535、およびその他の米国や世界中に申請中並びに審理中の特許ライセンスに基づき製造されています。DTSは登録商標です。DTSロゴとシンボルおよび2,0 ChannelはDTS, Inc.の商標です。

©1996-2007 DTS, Inc. All Rights Reserved.

はじめに



- 43ページを参照ください。
- ●ナビゲーション画面とはナビゲーションモード時を示します。

車のバッテリーがあがる恐れがあります。

●オーディオ画面(オーディオモード画面)とはCD/DVD/Music Rack/SD/USB/iPod/VTR/ Digital TV/AM/FMモード時を示します。(モード指定がある場合は明記しています。)

すでに液晶ディスプレイが表示状態になっている場合は、手順 22 (21ページ)へ進んでください。



※ディスプレイの角度を変える場合は別冊の取扱説明書 ナビゲーション編42ページを参照 してください。





■ 操作したいモード画面が表示された場合

86~320ページにしたがって、ご希望の操作をしてください。



AUDIOソース画面のモードボタンについて

選択可能モードはアイコン およびモードが白色表示*1



選択不可能モードはアイコン およびモードが灰色表示



- *1印:SDカード未挿入/USB未接続の場合でもモー ドボタンは選択できますが、それぞれのモード でメッセージが表示されます。
- *2印:*3のとき、一度他のモードにすると選択不可 (*2の状態)となります。
- *モードボタンの色はメニュー配色の設定より変更できます。

● CD/DVD表示について

CD/DVD モードボタンは使用状態によって表示が異なります。

CD/DVD未挿入時*2



CD選択再生中に ディスクを抜いた時*³



CD/MP3/WMA ディスクを挿入し再生時



DVDディスクを 挿入し再生時



Δ	●各モードボタンをタッチすることによってそれぞれのモードへと切り替わります。
ク ドバイス	CD/DVD =CD/DVD/MP3/WMAE-K
	Music Rack = Music Rackモード
	SD =SDモード
	USB=USBモード
	iPod =iPodモード
	VTR =VTRE-K
	Digital TV = Digital TVモード(地上デジタルテレビ放送)
	$AM = AME - F(\exists zz + F)$
	$FM = FME - F(\exists zz + F)$
	※ CD/DVD ボタンはディスク挿入の有無によって CD ボタン/ DVD ボタンと表示が変わります。
	※ SD を操作するにはSDカードを本機に挿入しておく必要があります。
	※USB を操作するには本機から出ているUSBコードAにUSBメモリデバイスを接続しておく必要があります。

AUDIOメニュー画面について

AUDIOメニュー画面は選択するボタン(AUDIO設定 /システム設定)によってAUDIO 設定またはシステム設定に関するそれぞれのボタン表示となります。







- ※AUDIOメニューは最終選択時の状態を保持するため、状態によっては AUDIO設定または システム設定 ボタン選 択の操作は省略することができます。
- ※ システム設定 ボタン選択時に表示されるAUDIOメニューの各機能につきましては「」で「システムの設定について」 324、325ページを参照ください。

共通 はじめに/

音声はそのままで、ナビゲーション画面を表示する

今のモードの音声を聞きながら、地図を見たり、ナビゲーションの操作をすることができます。



: 選択中モードの画面に戻り、選択中モードのタッチパネル での操作が可能になります。 再度、ナビゲーション画面を表示する場合は、 パネルの[現在地]ボタンを押してください。

(1) AUDIO ボタン

HES

VOLUME

東京部港区支表は

Gathers



音声はそのままで、画面を消す

画面を消して、音声のみ聞くことができます。



パネルの 電源 ボタン(心)を2秒以上押す。 :画面のバックライトが消えて、黒くなります。



CDモード画面(例)

画面をタッチするか、再度
電源 ボタン(心)を

再度、画面を表示する場合

押す。

: 画面のバックライトが点灯し、画面が表示されます。

 \cap 音声はそのままで選択中モードの情報(トラック名や再生時間、時計表示など)を一部残し広範囲を壁紙表示 にすることができます。

「夏」「壁紙を表示する」 323ページ





映像の調整のしかた(1)

CD/MP3/WMA/Music Rack/SD/USB/iPod/ラジオ(AM・FM)モード画面のとき、明る さ/コントラスト調整ができます。DVD/VTR/Digital TVモード画面のときは、明るさ/コント ラスト/色の濃さ/色合い調整/ディスプレイ選択^{*}ができます。(ただし走行中は明るさ/コントラ スト調整となります。)

 \cap $\mathbf{\bullet}$

- *印:ディスプレイ選択はノーマル/フル/ワイド/シネマの中から表示画面を選択できます。ただし、 Digital TVモードの場合はフル固定となります。
- ●VTRモード画面で音声入力しか接続していない場合、それぞれのボタンは表示されても調整が反映されるのは、明るさ/コントラスト調整となります。
- ・
 画質は、CD/MP3/WMA/Music Rack/SD/USB/iPod/ラジオの画面、DVDの画面、VTRの画
 面、Digital TVの画面で別々に調整することができます。







画面の 画質調整 ボタンをタッチする。

: 画質調整画面が表示されます。

※ディスプレイ選択をする場合は29ページ
 ■ ディスプレイ選択の場合 を参照してください。

画面調整画面(例)



DVD/iPodビデオ/VTRモード画面の場合に 表示されます。(ディスプレイ選択^{*})



共通じめに /

〔音量調整〕/〔映像調整〕

映像の調整のしかた(2)

を調整する。

画質調整画面(例)





さ/コントラスト/色の濃さ/色合い)の調整値をメモリーしています。ライトをつけている/ ライトを消しているときで、それぞれ、お好みの値に調整してください。

■ 明るさ(1~31)調整の場合

【■ボタンをタッチすると暗くなり、 】▼ボタンをタッチすると明るくなる。

コントラスト(1~31)調整の場合

< ボタンをタッチすると黒さが増し、 ▶ ボタンをタッチすると白さが増す。

直射日光の反射などで画面が見えにくい場合は(+側へ) ▶ ボタンをタッチして白さを増してくだ さい。

色の濃さ(1~31)調整の場合

<■ボタンをタッチすると淡くなり、 ▶▼ボタンをタッチすると濃くなる。

色合い(1~31)調整の場合

<↓ ボタンをタッチすると赤が強くなり、 ↓ ボタンをタッチすると緑が強くなる。



人間の肌色が自然な感じになるように調整してください。



- **シネマ :**4:3の映像をそのまま拡大した画面
 - ●イマ ・4.30映像をそのまま拡大した画面
- ●シネマを選択した場合、映像を拡大して表示するため映像の上下が画面から切れて見えなくなります。
- VTRモードで音声のみ入力している場合、ディスプレイ選択しても設定は反映されません。
 - Digital TVモードの場合はフル固定となります。

5 設定を終わるには… 調整画面が消えるまで待つか画面の戻るボタンをタッチして表示させたい画面 まで戻ってください。

画面右側の調整画面は約20秒間表示されます。

●画面の 戻る ボタンをタッチすると1つ前の画面に戻ります。すでに値を変更した場合はその設定で確定 (決定)されます。

画質調整を初期値に戻すには

手順 🕄 、 🕘 (27、28ページ)で調整した画質(明るさ/コントラスト/色の濃さ/ 色合い)を設定する前の値(初期値)に戻すことができます。

画質調整画面で画面の 初期値 ボタンをタッチする。

: 設定した値が工場出荷時の値に戻ります。

共通 めに/

メニューの配色を変える

背景や情報バーなどの色を変えることができます。

1

パネルのMENUボタンを2秒以上押す。

: 画面右側に画面調整画面が表示されます。







:配色設定画面が表示されます。

※画面調整画面は、画面に映像を表示するモードの場合、ディスプレイを選択するボタンが追加されます。 アイスプレイを選択するボタンが追加されます。 ア「■ ディスプレイ選択の場合 」 29ページ





:3種類の配色パターンが選択できます。



設定を終わるには…

画面の 戻る ボタンをタッチして表示させたい画面まで戻ってください。

※すでに配色を変更した場合はその設定で確定(決定)されます。

□ 透過率を変更する場合

透過率を変更することができます。

30ページ手順
 のとき、
 変更したい透過率の値
 (40% / 20% / 0% ボタン)を
 タッチする。

 MR
 01::二人の時
 メニュー配色
 メニュー配色
 東る

 ・
 00'19'
 配色
 通過率

 ・
 ・
 ・
 1
 40%

 ・
 ・
 ・
 ・
 20%

 ・
 ・
 ・
 ・
 0%

 ・
 ・
 ・
 ・
 1

 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

 ・
 ・
 ・
 ・
 ・

 ・
 ・
 <td

配色設定画面

※透過率を変更してもDVD/Digital TV/iPodビデオ/ VTRモードなど(映像を表示するもの)では透過率は 設定できません。



画面右側に表示される調整画面/配色画面は約20秒間表示されます。

オーディオの調整をする(1)





■ DSPを使用する場合

再生する音楽に残響音を加え、いろいろな環境の臨場感を擬似的に再現することができます。

 $L_{IVE}^{1,2}$: 音場をライブハウス HALL: 音場をコンサートホール STADIUM: 音場をスタジアム CHURCH: 音場を残響音の多い教会 に設定します。



: 選択した音場効果で再生されます。



DSP選択時SRS CS Autoは設定できません。 (※SRS CS Autoの同時使用はできません。) ■ SRS CS Autoを使用する場合

センタースピーカーやサブウーファーがなくても4スピーカーのままで迫力の臨場感を再現すること ができます。

① SRS CS Auto をタッチする。

:SRS(の音場)効果で再生されます。

- SRS CS Autoを選択したときは…
- 各項目(FOCUS) TruBass / MixToRear ボタン)
 と / + ボタンをタッチして音の高さ/低音の強さ/ 音の位置をお好みの値に調整することができます。
- SRS FOUS : 耳の高さから音が聞こえるように調整できます。
- SRS TruBass :低音の強さをフロント・リアで個別に調整できます。 (サブウーファーがなくても重低音再生が可能です。)
- SRS MixToRear:フロントの音をリアにふり分けることができます。 (後席でもセリフなどを聞きやすくできます。)





フロントまたはリアの音の高さを

- ボタンタッチで低くし、
- + ボタンタッチで高くします。(0~8)











フロントまたはリアの低音のレベルを

+ ボタンタッチで上げ(強くし)ます。(0~8)

オーディオの調整をする(2)



MixToRear を選択した場合



フロントスピーカーの成分をリアスピーカーへ

- ボタンタッチでレベルを下げ(出力を弱める)、

- + ボタンタッチでレベルを上げ(出力を強め)ます。(0~8)
- 戻る ボタンをタッチすると1つ前の画面に戻ります。すでに音場を選択している場合はその音場で確定
 - ●2スピーカーでは音場効果は得られません。
 - SRS Contraction Automatic SRS Labs, Inc.の商標です。
 - CS Auto技術はSRS Labs, Inc.からのライセンスに基づき製品化されています。
 - FOCUSを選択しても車種によっては耳の高さから聞こえない場合もあります。
 - ●表示されるイラストは音場を表すためのイメージ図です。
 - 手順 3 (32ページ)で音場を選択するとパラメトリックイコライザの設定([2735、36ページ)は自動 的に OFF 選択となります。
 - 音場効果(臨場感)をやめたい場合は音場設定画面(32、33ページ手順 3)で ○FF ボタンをタッチしてください。



はじめに/

AUDIO設定

オーディオモード画面

パラメトリックイコライザ(音質)を変えるには

再生する音楽の音質を選択したり、イコライザの中心周波数や効果を自在に調整することができるため、微妙な音響調整をすることができます。

※オーディオモード終了(OFF状態)の場合は、イコライザの設定をすることはできません。







ポップス/ロック/ジャズは本機に既存の音質となります。ユーザー1/ユーザー2はイコライザの値がOFF 状態(±0)となります。

※お好きな値に調整することもできます。 🗗 36ページ

オーディオの調整をする(3)



③ 戻る ボタンをタッチする。

: 調整した値を保持しながらパラメトリックイコライザ画面に戻ります。

④ 登録 ボタンをタッチする。



 ・中心周波数を調整することによってレベル ・レベルを調整したときのレベルの効果(変わり 補正の中心となる周波数を設定することが かた)を設定することができます。 できます。 大…中心周波数付近で大きくレベルが上がり 〔音質を変える ます。 中…大と小の中間となります。 小…ゆるやかにレベルが変わります。 160Hz 中心周波数 140Hz 200Hz

> 大 中 J١

- ・調整した値を設定する前の値(初期値)に戻すことができます。 (1)パラメトリックイコライザ画面で初期化したい
 - 音質ボタン(ポップス / ロック / ジャズ / ユーザー1 / ユーザー2)をタッチする。
 - ② 初期化 ボタンをタッチする。 : 設定した値が工場出荷時の値に戻ります。

Ω .

設定を終わるには… 画面の戻るボタンをタッチして表示させたい画面まで戻ってください。

 \mathbf{a} ●パラメトリックイコライザ画面で **○FF** ボタンをタッチすると音質効果なし(±0のフラット状態)となり ます。 画面に戻ります。 ●手順 3 (35ページ)で音質を選択(イコライザの設定を)すると音場(「20-32~34ページ)は自動的に OFF 選択となります。 オーディオモード画面 ●イコライザ設定中はオーディオモード画面の (Music Backモード画面(例)) とき EQ マークが表示されます。 MR R 01:二人の時間 03'52" E0 三日本 全曲 選曲 再生モト 朣 • : Happy LOVE 編集 マーク表示 745 4- 745 4+ Quick 15:16 東京都港区北青






オーディオの調整をする(4)

、スピーカーを設定する

車種によってスピーカーの大きさが異なるため、下記の設定をすることによりSRS CS Auto設定時 (ご) 32~34ページ)の音のゆがみを抑制することができます。

スピーカーの大きさについて

位置/大きさ	LARGE	SMALL	
フロント	17cm以上	16cm以下	
リア	17cm以上	16cm以下	

※オーディオモード終了(OFF状態)の場合は、スピーカーの設定をすることはできません。







上記表を参照して画面のLARGE / SMALL ボタンをタッチする。











17cm以上の場合はLARGE、16cm以下の場合はSMALLの設定をおすすめします。 ※スピーカーの大きさは目安ですので設定する場合はSRS CS AutoをONにした状態で、低音を確認していただき、低音がよりよく聞こえる方のスピーカー(大きさ)を選択してください。

設定を終わるには…

画面の戻るボタンをタッチして表示させたい画面まで戻ってください。



オーディオの調整をする(5)

フェード・バランスの調整をするには

前後左右のスピーカーの音量バランスを 調整することができます。

BALANCE:左または右スピーカーの音量調整 FADE:前または後ろスピーカー音量調整

※オーディオモード終了(AV OFF状態)の場合は、フェード・バランスの調整をすることはできません。

オーディオモード画面でパネルの (MENU)ボタンを押す。

オーディオモード画面 (Music Rackモード画面(例))

: AUDIOメニュー画面が表示されます。 : AUDIOメニュー画面が表示されます。 : AUDIOメニュー画面が表示されます。 : AUDIOメニュー画面が表示されます。 : AUDIOメニュー画面が表示されます。 : AUDIOメニュー画面が表示されます。 : AUDIOメニュー画面が表示されます。







①調整したい項目(BALANCE / FADE)ボタンをタッチする。

② ▲ / ▲ / ▲ / ▲ ボタンをタッチして値を調整する。



●車内イラストを直接タッチし、ポイント(値)を移動させて調整することもできます。

BALANCE (左9~右9)

ボタンタッチ

:右スピーカーの音量が下がります。

レボタンタッチ ・ナフレ カ の辛号が下がりま

:左スピーカーの音量が下がります。

FADE (前9~後9)

- ▼ ボタンタッチ
- :前スピーカーの音量が下がります。

▲ ボタンタッチ

:後ろスピーカーの音量が下がります。

• 調整時に 【 / 】 / ▼ / ▲ボタンをタッチし続けると、連続的に変化します。

→ ●車内イラストは音の設定位置を表すイメージ図です。



戻る ボタンをタッチすると1つ前の画面に戻ります。すでに値を調整した場合はその値で確定(決定)され ます。

オーディオの調整をする(6)

車速連動音量を設定する

車の走行速度によって発生する走行ノイズの大きさに反応し、オーディオの音量を自動で調整します。 ※オーディオモード終了(AV OFF状態)の場合は、車速連動音量の設定をすることはできません。







カスタマイズソース(Quick)を設定するには

よく使用するモードボタンをQuickメニューに登録することができます。







: 選択した順にカスタマイズソースに表示されます。

Quickメニュー設定画面(例)





設定を終わるには…

画面の戻るボタンをタッチして表示させたい画面まで戻ってください。



●次ページがある場合 全/ ▼ボタンで1ページずつの戻し/送り表示することができます。

録音設定/データ管理



Gracenoteデータベースの更新でローカルアップデートと カスタムアップデートの操作手順(専用アプリケーションの使用)に つきましては弊社ホームページから提供しております。^(注)

(注)操作方法につきましては、

http://www.honda.co.jp/ACCESSをご参照ください。 また、ご使用の際はユーザー登録をお願い致します。

※ホームページのアドレスは都合により変更させていただく場合があります。

48
~49~53
49
50~53
51~53
··54~83
54、55
54~61
62、63
64
64
65
66~71
72
73
74
75~77
78~80
81~83

録音方法の手動/自動を選択する

音楽CDを本機に挿入したとき、再生される曲をMusic Rack(HDD)へ録音することができます。 録音には手動録音と自動録音があります。





: 設定は確定(決定)され、 戻る ボタンをタッチすると1つ前の画面に、 AUDIO ボタンを 押すと選択中モード画面に戻ります。

録音する(1)

本機のMusic Rack(HDD)機能について

本機には主に下記に示すようなMusic Back (HDD)機能があります。

■録音時にタイトル情報を自動付加(Gracenoteデータベース収録済)

■アルバム/アーティスト/ジャンル/ミュージックエスコートなどを選曲メニューの各ボタンに自 動でふり分け

※収録された音楽CDがGracenoteデータベースおよびMCDB検索でタイトル情報が取得されてい る場合に限ります。

■録音済みの音楽をお好みの曲だけ集めた"お気に入りリスト"作成可能

14GB

■Gracenote音楽認識サービスからタイトル情報取得可能

■マッハリッピング(高速録音)機能により録音時間の短縮化を実現

■設定により手動録音/自動録音の選択が可能

■BeatJamを使って本機へ曲の転送(チェックアウト)や本機の曲をパソコンへ移動(アップロード)

 Δ ● 選曲メニューの各ボタンへのふり分けは収録しているデータベースに合致した場合に行なわれ、自動ふり 分けがされない場合もあります。 ●録音可能曲数と容量は以下のとおりとなります。 録音可能曲数☆ 約3500曲 最大容量

※☆印:録音音質は高音質モードで1曲を4分で換算した場合 (録音音質を標準モードで1曲4分で換算した場合は約4000曲となります。) ※最大曲数または最大容量に達すると録音はできなくなります。

- Music Rack(HDD)には4つのアルバムと4つのトラックのお気に入りフォルダを作成することができ、 1つのアルバムフォルダに200アルバム、1つのトラックフォルダに200曲の登録が可能です。
- ●マッハリッピング機能により通常の最大14倍速録音が可能となるため、時間がないときなどに便利です。 (マッハリッピング(高速録音)中はMusic Rack/CD/SD/USBモードでは無音となります。)
- ●Gracenoteデータベースについては14、15、54~63ページをご覧ください。

■ Music Rackの構成について

本機に録音された音楽CDは自動で4種類(アルバム/アーティスト/ジャンル/ミュージックエスコ ート)の選曲メニューの各ボタンにふり分けられます。さらにお気に入りボタンにはお好みの音楽だ けを集めたアルバムリストやトラックリストを作成することができます。各選曲メニューの再生リス トから絞り込んで検索することができるため便利です。

※収録された音楽CDがGracenoteデータベースおよびMCDB検索でタイトル情報が取得されている 場合に限ります。



録音する(2)

Music Rack(HDD)への録音について

- ◆本機の故障、誤動作または不具合によりハードディスクに記録できなかったデータ(録音内容など)、消失したデータ、ハードディスク内の保存データについては補償できません。
- ●録音中に車のエンジンスイッチをO(OFF)にしたり、本機に振動や衝撃を加えると録音したデータの消失・故障の原因となる恐れがあります。

■本機で録音したCDは、重複して録音することはできません。

- ■自動録音に設定した場合、すでにMusic Rack(HDD)に録音済または1曲でも録音済のディスクを 挿入した場合は自動録音は開始されません。(曲は再生されます。)未録音の曲を録音したい場合は 手動で録音速度、録音方法を選択して録音を開始させてください。
- ■自動録音中に録音を中止して他のモードにし、CDモードに戻すと1曲も録音されていない場合は再 度自動録音が開始されます。
- ■エンジンスイッチ0(OFF)やオーディオをOFF状態にしても前回設定した録音設定(手動録音/自動録音)/録音音質(この48ページ)は保持されます。
- ■本機への録音は音楽CDのみです。MP3/WMAファイル、DVD、SDカード、USBメモリデバイス、iPod、テレビ、ラジオなどから録音することはできません。
- ■録音したものは、個人として楽しむなどのほか、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- ■車のエンジンスイッチを I (ACC)の状態で録音しているときに、II (ON)にしてエンジンをスタート(始動)すると、録音したデータが消失する恐れがあります。また、その他のデータがこわれる場合もあります。
- ■ノンストップCD(曲と曲の間の無音部分が無いCD)を録音すると、曲間に無音部分が録音され、 不自然な音切れが発生することがあります。録音するCDに依存しますのでご了承ください。
- ■録音の開始時や、終了時には、約2秒間音楽や音声が停止することがあります。
 - マッハリッピング時(音楽CDを録音中)にラジオなどに切り替えた場合、録音が終了すると終了 を知らせるメッセージが約3秒間表示されます。
- ■録音中、モードを切り替えても、録音は継続されます。(ただしMusic Rack/SD/USBモードは 曲の再生はできません。)また、オーディオをOFF状態にしても録音は継続されます。
- ■録音途中に録音を停止する場合は次曲を3秒ほど再生してください。

※音楽の終了と同時に録音を終了した場合は、正常に録音できていない場合があります。

- ■Music Rack(HDD)の録音可能時間がCDの演奏時間より短い場合は録音されません。
- ■Music Rack(HDD)の使用状況を確認するには「HDDの情報を知る」」74ページ("音楽データ"部分)を参照してください。
- ■音楽CDの記録面の傷、汚れなどの状況や録音(記録)内容によっては、録音に時間がかかったり、 再生音が飛んだりすることがあります。また、コピーコントロールCDにつきましては正常に録音、 再生できない場合があります。

■本機は初期設定が自動録音に設定されているため未録音のCDを挿入すると、同時に等速リッピング (録音)を開始します。



※録音を中止してもすでに本機(Music Rack) に録音したトラックは本機(Music Rack)に 保存されます。

※自動録音と手動録音の設定のしかたは「録音方法の手動/自動を選択する」48ページを参照して ください。手動録音の場合、録音速度の選択や録音したい曲をお好みに選択することができます。 「2751(下記)~53ページ

録音速度を選択し、録音方法/録音音質を選択する

録音の速度には、音楽を再生させながら録音する等速リッピングと通常の14倍速で録音するマッハ リッピングがあります。

※マッハリッピング中、音楽CDは再生できません。(無音となります。)

1 CDモード時、画面の録音速度 (マッハリッピング / 等速リッピング)を 選択する。 : 録音方法選択画面が表示されます。

■ マッハリッピング ボタンを選択した場合

:最大14倍の速さでディスクが回転して、録音します。 (マッハリッピング中Music Rack/CD/SD/ USBモードでは音楽は再生できません。)

等速リッピングボタンを選択した場合

:通常の速さで再生録音します。 (等速リッピング中Music Rack/SD/USBモードでは音楽再生できません。 CDモードでは録音中の音楽が再生されます。)

CDモード画面(手動録音設定時)



録音する(3)



録音方法、録音音質を選択します。

"録音方法"(全曲録音/選択曲録音)を選択する場合

全曲録音するか、お好みの曲のみ録音するかを設定することができます。

□ 全曲録音 ボタンをタッチすると…

: CD内にある全ての曲の録音となります。 ただしHDD(Music Rack)の容量が足りない場合 全曲録音 ボタンは選択できません。 ※録音順はアルバムに収録されている通りとなります。

□ 選択曲録音 ボタンをタッチすると…

:録音曲選択画面が表示されます。

1. 録音したいトラックをタッチする。



トラックをタッチするたびに✔表示の 有無が切り替わります。 ☑:このトラックを録音します。 □:このトラックは録音しません。 ※すでに録音済のトラックは選択できま せん。(✔表示有/トラックは灰色表示)



2. 決定 ボタンをタッチする。

CD	錄音曲選択	■ 戻る
4	Sweet Smile	
4	LOVE LETTER	
4	月のかけら	
	Wedding Anniversary	
	ひなたぼっこ	
:50	CD 選択したトラックを録音しま	2

- :録音したいトラックが確定(決定)され、 リッピング画面に戻ります。
- ※ 戻る ボタンをタッチした場合は選択は 解除(無効)となりリッピング画面に戻り ます。
- Music Rackに録音される順番はアルバム(CD)に収録されている通りとなります。
 ●タイトル情報が収録されていない場合、リスト表示は"Trackxx"と表示されます。
 - ※xxにはトラック番号の数字が入ります。
 - ●次ページがある場合、 ▲ / ▼ ボタンタッチでページ戻し/送り表示をします。

■ "録音音質"(高音質モード/標準モード)を選択する場合

音の質(容量)を選択することができます。

□ 高音質モード ボタンをタッチすると…

:音の質は良くなりますがデータ容量が大きくなります。 ※標準モードに比べて録音できる曲数が少なくなります。

□ 標準モード ボタンをタッチすると…

: 音の質は下がりますがデータ容量が小さくなります。 ※ "高音質モード"に比べて録音できる曲数が多くなります。





●録音 (REC)をしながら他のモードにすることができます。 〔 現在地 〕ボ タンを押す 。:ナビゲーション画面を表示します。
 ※ただし、マッハリッピング中ナビゲーションのメニュー等の操作は限定され
ます。
さらに、録音時間は通常より長くなります。
AUDIO)ボタンを押す。: VTR / Digital TV / AM / FM / iPod ボタンをタッチしてそれぞ
れのモードにすることができます。
※マッハリッピング時に他のモードを表示させている場合、録音(REC)が終了すると画面に終了を知らせ
るメッセージが約3秒間表示されます。
●マッハリッピング中に他のモードにしたとき、再度マッハリッピング画面に戻すには…
AUDIO ボタンを押す→ CD ボタンをタッチ→ 録音中止 ボタンをタッチします。
「客」「HDDの情報を知る)」74ページ

データ管理(1)

■本機にはあらかじめ商用CDタイトルの約95%のアルバム情報を取得成功できるデータベースなどが収録されており、CDを再生するだけで自動で画面にアーティスト名・タイトル名などが表示されるため、入力の手間をはぶくことができます。(もちろん編集も可能です。)

本機に収録されていない情報の場合でもSDカードを使用して情報を書き出し、パソコンで Gracenote音楽認識サービスからタイトル情報を取得し、本機にアップデートすることで最新の 情報に更新することができます。

※全てのタイトル名の取得および正確性を保証するものではありません。

また、MCDBデータベースを利用することにより属性DB(曲調にあわせた再生リストへのふり分け)が可能となりました。



※Gracenoteデータベースよりタイトル情報を入手するにはSDカード8MB以上、パソコン100MB 以上の空容量、インターネット接続環境(64kbps以上推奨)、カードリーダライターなど動作環境 をととのえていただく必要があります。また、上記手順の操作方法につきましては弊社ホームペー ジ http://www.honda.co.jp/ACCESS をご参照ください。 ※USBメモリデバイスを使用するには本機から出ているUSBコードAに接続します。

MCDBについて

MCDBは株式会社メディアクリックの登録商標です。

MCDBデータベースはメディアクリックのノウハウにより構成されているデータベースです。 MCDBは、メディアクリックが独自に楽曲を選別したもので、楽曲の作曲者・作詞者等により作成・ 保証されたデータベースではありません。

- MCDBサービスは、ユーザーの趣味・趣向を100%保証するものではありません。
- MCDBサービスは、個人の使用のみに使うことを許可します。
- MCDBサービスを、商用として利用することは、いかなる場合でも禁止します。
- ●本製品に格納されたMCDBデータベースは、第三者に譲渡・コピー・転送することを禁止します。
- お客様が、上記同意事項に違反した場合には、弊社は、MCDBサービスの利用を終了させていただ くことができます。
- MCDBの著作権は、株式会社メディアクリックが有しており、著作権法、関連諸法規、関連国際条約などで保護されています。



●ローカルアップデート/カスタムアップデートについて

ローカルアップデートとは…

・定期的に提供される更新ファイルをダウンロードする方法です。

カスタムアップデートとは…

- ・HDD内にあるデータベースに、一致するタイトル情報が入っていない場合に対象のアルバム情報を本機からSDカードに書き出しを行ない、パソコンを使用してGracenote音楽認識サービスよりタイトル情報を取得する方法です。
- ・ローカルアップデートのデータ更新よりさらに最新のデータベースが取得できます。
- ・間違ったタイトル情報が表示されたときに正しいタイトル情報を取得する際にも使用できます。
- CD-Rに書き込む際のフォーマット形式はJolietにしてください。ディスクはファイナライズ処理をしてく ださい。(Romeo/ISO9660/パケットライト方式などは不可)

Gracenoteデータベース検索(オンライン検索)を利用して本機に収録されていない(アーティスト名・ タイトル名などの)情報をアップデートすることができます。

Gracenoteデータベースの更新をするには

※Music Rack/SD/USB再生中の場合は、再生を停止する必要があります。

オーディオモード画面でパネルの (MENU)ボタンを押す。

:AUDIOメニュー画面が表示されます。

※DVDモード時はMENUボタンを2回押します。



オーディオモード画面(CDモード画面(例))



タッチする。

: Gracenoteデータベース画面が表示されます。





A ●ローカルアップデートとはHONDAのホームページに定期的にアップデートされるGracenoteデータベー ス更新データを本機でアップデートする方法です。

「こう下記~58ページへ進む ●カスタムアップデートとはGracenoteデータベース検索で本機に収録されていないCDのタイトル情報を 個別にアップデートする方法です。異なったタイトル情報が検索された場合もこの方法によって個別に再 取得が可能です。 「2559~61ページへ進む





①追加する方法(CDから更新 / SDカードから更新 / USBから更新)のボタンを

タッチする。

※USBメモリデバイスの接続につきましては284ページを参考にしてください。

: 更新してもいいかどうかのメッセージが表示されるので はい ボタンをタッチすると、選択し た方法で本機に情報を取り込みます。



▲注意

更新中は他の操作(モード切替/車のエンジンスイッチO(OFF)/ 電源を切る/CD・SDカード・USBメモリデバイスを抜くなど) をしないでください。他の操作をすると故障の原因となります。

更新履歴 ボタンをタッチすると、CD-BまたはSDカードまたは USBメモリデバイスからアップデートしたGracenote データベー スのバージョンを確認することができます。

バージョン更新履歴確認画面



②本機に取り込んだ情報を反映するには、アルバム編集画面またはトラック編集画面で データベース再検索ボタンをタッチしてタイトル情報を更新してください。

※アルバム、トラックどちらの編集画面でもタイトル情報を更新できます。

[2] 121ページ手順 1 ~ 3 で アルバム編集 ボタンまたは、128ページ手順 1、2 で トラック編集 ボタンをタッチし ロ データベースから再検索するときは… 125、131ページ参照

●ローカルアップデートは情報の取り込みのみを行ないます。	
┛ ●CD-Rに書き込む際のフォーマット形式はJolietにしてください。ディスクはファイナライズ処理をして<	
ださい。(Romeo/ISO9660/パケットライト方式などは不可)	

AUDIO設定



次へ▶

17:59 MR 選択した項目を編集します

|(Gracenoteデータベースの更新(ローカルアップデート・カスタムアップデート)

※手順2のとき希望のアルバム名がなかった

(• データベースにタイトル情報がないときは…)

場合は60ページ

に進んでください。



- データベースにタイトル情報がないときは…
 - 1. Music Rackを再生させて 編集 ボタンをタッチし、 曲管理 ボタンをタッチする。



 まちがった情報のアルバムをタッチし、 アルバム編集 ボタンをタッチする。

: アルバム編集画面が表示されます。

- 3. アルバム情報保存をタッチする。
 - : まちがったアルバム情報を一旦本機(HDD)に 保存します。
- 4.56ページ手順 1 ~ 3 にしたがって操作し、 57ページ手順 4 のとき カスタムアップデート ボタンをタッチする。
- 5. 下記手順①へ進んでください。
- ① SDカードへ書き出し ボタンをタッチする。
 - :書き出しをしてもいいかどうかのメッセージが表示 されるのでしい、ボタンをタッチするとSDカード にタイトル情報のなかったアルバム情報を書き出し ます。
- ②本機よりSDカードを取り出しパソコンに挿入する。
- ③パソコンからGracenote音楽認識サービスに 接続し、タイトル情報を取得する。
- ④取得した情報をSDカードに取り込む。
- ⑤SDカードをパソコンより外し、本機に挿入する。







アルバム編集画面



データの取り込みをする。

設定を終わるには…

- ※カスタムアップデート画面を表示している場合は下記手順⑥へ進んでください。表示してい ない場合は56ページ手順 1 ~ 3 にしたがって操作し、57ページ手順 4 のとき **カスタムアップデート** ボタンをタッチする。
- (6) SDカードから取り込み ボタンをタッチする。 AUD10設定>カスタムアップデート ◄ 戻る : 取り込んでもいいかどうかのメッセージが表示される SDカート へ書き出し ので はい ボタンをタッチするとSDカードより取得 **(6)** SDカト から取り込み 〔Gracenoteデータベースの更新(カスタムアップデート)〕 した情報を本機に取り込みます。 20:13 MR 選択メディアから書き出し、取り アルバム編集画面の場合 ⑦本機に取り込んだ情報を反映するには、 編集>アルバム編集 ◄ 戻る アルバム編集画面またはトラック編集画面で データベース再検索ボタンをタッチして 74n 4 新規74n 4 20080407 1747/7 7111 423 タイトル情報を更新してください。 アーティスト 7-ティストよみ ※アルバム、トラックどちらの編集画面でもタイトル 情報を更新できます。 20:11 MR 課税1 た項目を編集 [2] 121ページ手順 1 ~ 3 で アルバム編集 ボタンまたは、 128ページ手順 1 、2 で トラック編集 ボタンをタッチし、 「□ **データベースから再検索するときは**… 125、131ページ参照 Gracenoteデータベースタイトル情報追加の流れについて)54ページもご参照ください。 ● 【 / ▼ ボタンで1ページずつの戻し/送り表示をします。

画面の「戻る「ボタンをタッチまたはパネルの「AUDIO」ボタンを押す。

: **戻る** ボタンをタッチすると1つ前の画面に戻り、 AUDIO ボタンを押すと現在選択中の モードの再生画面に戻ります。



Gracenoteデータベースのデータを初期化するには

Gracenoteデータベースのデータを初期化することができます。



オーディオモード画面でパネルの MENU)ボタンを押す。

:AUDIOメニュー画面が表示されます。 ※DVDモード時は「**MENU**」ボタンを2回押します。

オーディオモード画面(CDモード画面(例))









2

AUDIOメニュー画面につきましては で23ページを参照ください。



: Gracenoteデータベース画面が表示されます。







画面の初期化ボタンをタッチする。

※Music Rack/SD/USB再生中の場合は、 再生を停止する必要があります。

: 今までアップデートしたデータを消してもいいか どうかのメッセージが表示されるので はい ボタ ンを画面にしたがって選択するとデータを消去し、 Gracenoteデータベース画面に戻ります。

※本機を他人に譲り渡したり処分などされる場合は 必ずデータの初期化を行なってください。

設定を終わるには…

画面の 戻る ボタンをタッチまたはパネルの AUDIO ボタンを押す。

- : **戻る** ボタンをタッチすると1つ前の画面に戻り、 **AUDIO** ボタンを押すと現在選択中の モードの再生画面に戻ります。
- ▲ 注意
 ●初期化中は他の操作(モードを切り替えたり車のエンジンスイッチを0(OFF)にしたり I (ACC)
 の状態からⅡ(ON)にしてエンジンを始動したり電源を切ったり)をしないでください。
 他の操作をすると故障の原因となります。
 - 初期化で"はい"を選択すると、お客様の今までアップデートしたデータ(ローカルアップデート/ カスタムアップデート)は消去され、二度と復帰しません。



BeatJamを利用する

BeatJamとは音楽データをノートパソコン上で操作するためのソフトウェアです。 BeatJamは株式会社ジャストシステムが提供する音楽データ管理システムです。

ノートパソコン上での音楽データの管理をより使いやすくし、機敏で快適な操作を行なうことができます。

- ※パソコンを本機に接続するには付属のUSBコードBを使用します。(「FP 67ページ手順)
- BeatJamは株式会社ジャストシステムの著作物であり、BeatJamにかかる著作権、その他の権利 は株式会社ジャストシステムおよび各権利者に帰属します。
- ●BeatJamは株式会社ジャストシステムの登録商標です。
- 本機はATRAC ADに対応しています。

ALTALAD AUDIO DEVICE

● ATBAC ADはソニー株式会社の商標です。

BeatJamでできること

● 曲を取り込む

音楽CD/パソコン内の音楽ファイル/音楽配信サイトから購入した曲をパソコンに取り込むことができます。

●曲を整理/分類する

取り込んだ曲は、アーティスト名/アルバム名/ジャンル名など、さまざまな情報を付けることができ、情 報を元に、検索したりグループに分類したりと、集めた曲をきちんと整理することが可能です。

●パソコンで音楽を聴く

聴きたい曲を選んで、かんたんに音楽を楽しめます。音楽CDをそのまま聴くこともできます。

本機に曲を転送/本機から曲を転送

BeatJam上で管理している音楽ファイルを本機に転送したり、本機にリッピング(録音)した曲をパソコン に転送することができます。

● 音楽CDを作成する

パソコン画面を見ながら曲を選んでいくだけの操作で、お好きな曲を集めたオリジナルCDをかんたんに作 ることができます。

● 作業の流れ

- BeatJamに曲を登録
- ・パソコン内の音楽ファイルを取り込む
- ・音楽CDから録音
- ・音楽配信サイトからダウンロード



音楽ファイル





曲の管理や再生

プレイリストを作成





●曲を転送

を本機に転送する



BeatJam上で管理している曲

・本機の音楽ファイルを取り込む

使用上のご注意

た行中は安全のため、接続や取り外し、データの移動/転送などの操作は絶対に行なわないでください。

- Ⅰ((ACC)(エンジンを休止したまま))で長時間使用しないでください。車のバッテリーがあがった り本機の故障の原因となります。ノートパソコンと本機を接続し操作する場合は、必ずエンジンが かかった(車のエンジンスイッチⅡ(ON))状態で停車中に行なってください。
 ※オーディオモードは終了(OFF)状態にしてください。
 - ※作業(操作)中は、排気ガスなどの換気には十分注意してください。また、接続(操作)中はナビゲ ーション/オーディオの全ての機能が使用できません。
- BeatJamは以下のOS(日本語版および32bit版)に対応しています。
 - ·Windows XP(SP2以降)
 - · Windows Vista Home Basic/Home Premium/Business/Ultimate
- ノートパソコンと本機の接続には専用ソフトウェア(付属のCD-ROMでBeatJam)をセットアップ して使用します。BeatJam以外のアプリケーションで転送されても正常に動作しません。
- ・本機とノートパソコンのBeatJam上との間で移動/転送できるデータはATRAC3/ATRAC3plus 形式の音楽データです。
 - 転送可能なファイル :ATRAC3(OMA)66/105/132kbps

ATRAC3plus(OMA)48/64/96/128/160/192/256/ 320kbps

直接転送できないファイル^(*):MP3/WMA/WAV/AAC

- *: ノートパソコン上にあるMP3/WMA/WAVファイルから本機に転送する場合はBeatJamを 使用してATRAC3/ATRAC3plus(.OMA)に変換後、Gracenote音楽認識サービスより曲情 報の再取得をしてください。(そのまま転送すると選曲などの一部機能が使用できません。) ※Gracenote音楽認識サービスより曲情報を取得するには、ノートパソコンをインターネット に接続している必要があります。
- 音楽データの変換には時間がかかるので、あらかじめ車外でATRAC3/ATRAC3plus形式に変換 してください。 2 66ページ参照
- BeatJamでの転送終了後も本機へのデータベースの更新に時間がかかります。 "更新が完了しました" と画面に表示されるまで、絶対に電源(エンジンスイッチ)をO(OFF)しないでください。
- ノートパソコンと本機のデータ転送中はエンジンスイッチをO(OFF)したりUSBコードA/Bを抜い たりしないでください。音楽データがこわれて再生できなくなる場合があります。
- BeatJamを利用するための接続環境につきましてはCD-ROMに付属の BeatJam動作環境 を参照 ください。
- ノートパソコンと本機の接続には必ず付属のUSBコードBを使用してください。市販のUSB延長ケ ーブルなどで延長はしないでください。
- USB2.0対応のノートパソコンで接続を行なうことをおすすめします。
 ※USB1.1対応のノートパソコンではUSB2.0に比べ転送に時間がかかります。
- ●一度に多くの音楽データを本機からノートパソコンに移動(アップロード)したり、ノートパソコンから本機に転送(チェックアウト)したりすると時間がかかる場合がありますのでアルバム単位で移動/転送することをおすすめします。また、本機の音楽データをパソコンに移動(アップロード)すると本機から音楽データは削除されます。
- ●音楽データは暗号化されているため万一、本機に故障など発生しても音楽データは復元/修復できません。したがって大切な音楽データはノートパソコンでのバックアップ(アップロード)をお願いします。



(ノートパソコンへ接続するには)

ノートパソコンの音楽データを本機へ転送(チェックアウト)し、機能(曲のサーチ)を正常に使用する には付属のBeatJamをインストールし、ATRAC3/ATRAC3plusに変換して情報の再取得をする 必要があります。「詳しくはCD-ROMに付属のBeatJamの説明書を参照ください。

●車外でやること

付属のCD-ROMをノートパソコンにセットアップする。

※BeatJamを利用 できる環境にします。

2 ノートパソコンへ音楽CDをリッピングまたはノートパソコンにあるファイルを 取り込む。

※BeatJamで直接CDからGracenoteデータベースより曲情報を取得し、ATRAC3/ ATRAC3plus形式でノートパソコンにリッピングした音楽データは下記 3 ~ 5 の 操作は必要ありません。手順 6 へ進んでください。





●車内でやること

▶ 車内へノートパソコンを持ち込む。

▲車のエンジンスイッチⅡ(ON)の状態で安全な場所に停車して行なってください。



ノートパソコンと本機の接続には必ず付属のUSBコードBを使用してください。市販のUSB延長ケーブルな ど付属以外のコードを使用されますとパソコンや本機の故障の原因となります。







- 2. オーディオモードでオーディオOFFになっていること
- 3. 付属のUSBコードBが本機からのUSBコードAに接続されて いること
- 4. 録音中でないこと

データ情報・管理画面



▲注意 接続中はナビゲーション/オーディオ機能は使用できません。また、車のエンジンスイッチをO(OFF)にしたり I (ACC)状態から II (ON)にしてエンジンを始動したり走行したりしないでください。



トパソコンに接続する。

:本機ではノートパソコン接続中画面が表示され、接続が可能状態になるとノートパソコンにBeatJamのDigital Audioプレーヤーパネルが表示されます。





本機の情報が表示されます。

(Beat Jam (本機とパソコンを接続)

データ管理(9)

3 ノートパソコンでBeatJamの操作を行なってください。 (本機へノートパソコンの音楽データを転送(チェックアウト)します。)



※ノートパソコン上の(移動(アップロード)/転送(チェックアウト)などの)操作方法はCD-ROMに付属のBeatJamの説明書、または株式会社ジャストシステムのサポートホームペ ージを参照してください。

■ 接続をやめる(終了する)場合

①BeatJamを閉じる。

- ※ノートパソコンのタスクバーより"ハードウェアの 安全な取り外し"を行なってください。
- ②ノートパソコン側のUSBコードBを外す。



③本機が更新作業に入ります。



HDDの曲数が増加するにしたがって更新時間も長くなります。

④更新が完了したことを知らせるメッセージが表示 されたら、本機側に接続されているUSBコードBを 外す。



⑤車のエンジンスイッチをO(OFF)にし、電源を切る。

:他の操作をする場合は10秒過ぎてからエンジンスイッチをII(ON)にし電源を入れてください。







更新完了メッセージ

AUDIO設力	È>PC接続
電源(1 0 秒i	更新が完了しました。 USBコードBを抜いて エンジンスイッチ)を切ってください。 巻ぎてから再度電源(エンジンスイッチ) を入れてください。
18:10	OFF PC機械中です



- ●アップロードとは本機のデータをパソコンに移動することをあらわします。(本機の音楽データは移動によって削除されます。)パソコン(BeatJam)にある音楽データを本機に転送することをチェックアウト、チェックアウトしたデータをノートパソコンに戻すことをチェックインと呼びます。
- BeatJamでできること 64ページ、(使用上のご注意) 65ページもご参照ください。



音楽データの修復をするには

Music Rack(HDD)に録音(REC)した音楽データが見当たらない、録音(REC)中にエンジンスイッ チを操作してしまいHDDがこわれたときなどに操作するとデータを修復できる場合があります。

※Music Back/SD/USB再生中の場合は、再生を停止する 必要があります。



オーディオモード画面でパネルの MENU ボタンを押す。

:AUDIOメニュー画面が表示されます。

※DVDモード時は[MENU]ボタンを2回押します。



21-1





:修復作業が開始されます。

※修復作業は曲数が増加するにしたがって長く なります。修復できない場合もありますので ご注意ください。



修復が終わったら… 画面の 戻る ボタンをタッチまたはパネルの AUDIO ボタンを押す。

: 戻る ボタンをタッチすると1つ前の画面に戻り、AUDIO ボタンを押すと現在選択中の モードの再生画面に戻ります。



初期化が終わったら…

画面の 戻る ボタンをタッチまたはパネルの AUDIO ボタンを押す。

: **戻る** ボタンをタッチすると1つ前の画面に戻り、 **AUDIO** ボタンを押すと現在選択中の モードの再生画面に戻ります。

 ▲ 注意
 ● 初期化中(修復中)は他の操作(モードを切り替えたり車のエンジンスイッチを0(OFF)にしたり I (ACC)の状態からII (ON)にしてエンジンを始動したり電源を切ったり)をしないでください。 他の操作をすると故障の原因となります。

●初期化で"はい"を選択すると、お客様の音楽データは消去され、二度と復帰しません。
データ管理(11)

HDDの情報を知る

HDD(本機)の使用状況を確認することができます。

1 オーディオモード画面でパネルの (MENU)ボタンを押す。 : AUDIOメニュー画面が表示されます。

※DVDモード時はMENUボタンを2回押します。

画面の HDD情報 ボタンをタッチする。

: HDD情報画面が表示されます。

オーディオモード画面(CDモード画面(例))





データ情報・管理画面





R

画像を変える

オーディオ画面(DVD/VTR/iPodビデオ/Digital TVモード以外)の背景をお好きな画像にするこ とができます。

※CDをMusic Rack(HDD)に録音中は設定できません。



画像の変更や削除、スライド表示などをすることができます。

 画像リスト ボタンをタッチする。



 プリインストールボタンまたは フォルダ1~フォルダ4ボタンをタッチする。
 システム設定>画像リスト



全画像削除 ボタンをタッチするとプリインストールをのぞくフォルダ1〜4内 の全ての画像データを一括で削除することができます。ただし、このとき、フォ ルダ名を変更されている場合は、フォルダ名が工場出荷時の状態に戻ります。 ※本機を他人に譲り渡したり処分などされる場合は、追加した画像データは削除 してください。



- ブリインストールには既存の画像(壁紙)がありますが、フォルダ名の編集(変更)や画像の削除をすることはできません。
- ●フォルダに画像がない場合は 戻る ボタンをタッチしてフォルダを選択しなおしてください。



③表示したいファイル(壁紙)を選択しタッチする。

フォルダ1を選択した場合(例)



フォルダ名編集 ボタンをタッチするとお好きなフォルダ名に することができます。編集のしかたは123ページを参考に入力 してください。

全画像削除 ボタンをタッチすると選択中のフォルダ内の 画像データを一括で削除することができます。 ※画面にしたがってはい、ボタンを選択してください。

システム設定>画像リスト

画像表示画面

■ 戻る

次ページがある場合 🛃 / 👽 ボタン で1ページずつの戻し / 送り表示

④ 壁紙 ボタンをタッチする。

: 壁紙にしてもいいかどうかのメッセージが表示され るのでしい ボタンをタッチすると、壁紙(背景)に 設定され画像表示画面に戻ります。



|理|(画像(壁紙)変更)



設定を終わるには…

画面の 戻る ボタンをタッチまたはパネルの AUDIO ボタンを押す。

: 戻る ボタンをタッチすると1つ前の画面に戻り、 AUDIO ボタンを押すと現在選択中の モードの再生画面に戻ります。

7 КЛАЗ	 ●800×480ドットの画像がちょうど本機の画面の大きさです。あらかじめこの大きさで画像を作成しておくと、本機に表示したときに画像が切れたり、小さく表示されたりすることなく、きれいに表示されます。 ●JPEG画像を表示する場合、画面(800×480ドット)より大きい画像も、そのまま表示されます。 	
	ださい。 ●表示できるのは、拡張子がJPGのみですが、拡張子がJPGでも表示できない場合もあります。 ※本機は、ファイル名は拡張子を含め半角64文字までのファイルを認識できます。 (ファイル名は半角英数字・_(アンダースコア)・全角の漢字・ひらがな・カタカナ・英数字を表示できま	
	す。) ●画像表示画面で、本機に画像を追加していない場合や <mark>ブリインストール</mark> ボタンを選択した場合、 <mark>削除</mark> と編集 ボタンは選択できません。	



画像を追加する CD-RまたはSDカードまたはUSBメモリデバイスを使用して本機にお好き な画像を追加することができます。

- ※壁紙設定画面を表示する前に、本機にCD-RまたはSDカードを挿入、USBメモリデバイスを接続しておく必要があります。
 - CD-R/SDカード挿入は別冊のナビゲーション編37、41ページ、USBの接続は284ページ を参考にしてください。
- **Music Rack/SD/USBモードで再生中はコピーできません。また、CDを本機(Music Rack)に 録音中はコピーも設定できません。



- リストから選択する場合
 - ①追加したいファイルをタッチする。:チェックマーク(**/**)が付きます。

【◀ 戻る】 システム設定>CDから追加 プレビュー (()ボタンをタッチすると画像を表示させ ながら追加するファイルを選択することができます。 3404000001 Q ★ 全選択 3404000002 全解除 Q ファイルを一括で選択することができます。 Q 3404000003 (全てのファイルにチェックマーク(✔)が付きます。) 3404000004 മി 【♀】 【 追加 選択したファイルを一括でやめる(取消す)ことができます。 3404000005 (全てのファイルのチェックマーク(✔)を消します。) CD B 10:4 2の画像を追加します ※1つずつ選択、解除する場合はファイルを1つずつタッチして ください。タッチするたびにチェックマーク(✔)の表示(選択)、 ファイルをタッチするたびに

表示の 有無が切り替わります。 非表示(解除)が切り替わります。 ☑:このファイルを追加します。 ※ A / V ボタンタッチで1ページずつの戻し/送り表示する □:このファイルは追加しません。 ことができます。

画像選択画面(CDから追加する場合)(例)

システム設定



② 選択 ボタンをタッチする。

システム設定>CDから追加 < 戻る	
3405000006	
	 解除 ボタンをタッチすると選択した画像を止める(取消す) ことができます。 ※このとき画像選択画面では選択したファイルのチェック ス タインがざきます
	マーノ♥ノハシテネれより。 追加できる画像が他にある場合 前へ / 次へ ボタンを タッチして1つ前の画像 / 次の画像と表示させることが
	できます。

: 画面に表示されている画像が追加候補として選択されます。 ※このとき画像選択画面では選択したファイルにチェックマーク(✔)が付きます。

③選択が終わったら 戻る ボタンをタッチする。

: 画像選択画面に戻ります。



4

CD 37191

の画像を追加しま



設定を終わるには…

画面の「戻る」ボタンをタッチまたはパネルの「AUDIO」ボタンを押す。

: 戻る ボタンをタッチすると1つ前の画面に戻り、 AUDIO ボタンを押すと現在選択中の モードの再生画面に戻ります。

画像をコピーする

本機(HDD)に増えてしまった画像データをSDカードやUSBメモリデバイスへ保存することができます。 ※本機にSDカードを挿入、USBメモリデバイスを接続しておく必要があります。

※Music Rack/SD/USBモードで再生中はコピーできません。また、CDを本機(HDD)に録音中 はコピーも設定できません。



データ管理(15)

コピーしたい画像ファイルを選択する。

画像ファイルはリストから直接選択する方法と、画像を表示させながら選択する方法があります。

■ リストから選択する場合

コピーしたいファイルをタッチする。

:チェックマーク(✔)が付きます。



ブレビュー()ボタンをタッチすると画像を表示させながらコピーするファイルを選択することができます。
 ファイルを一括で選択することができます。
 (全てのファイルにチェックマーク()が付きます。)
 選択したファイルを一括でやめる(取消す)ことができます。
 (全てのファイルのチェックマーク()を消します。)
 *1つずつ選択、解除する場合はファイルを1つずつタッチしてください。タッチするたびにチェックマーク()の表示(選択)、非表示(解除)が切り替わります。
 ※ () デボタンタッチで1ページずつの戻し/送り表示することができます。

ファイルをタッチするたびに✔表示の有無が切り替わります。

☑: このファイルをコピーします。/□: このファイルはコピーしません。

■ 画像を表示させながら選択する場合

1 プレビュー ボタン(💽)をタッチする。

:画像が表示されます。

※画像を表示するまでにしばらく時間がかかる場合があります。

② 選択 ボタンをタッチする。





解除 ボタンをタッチすると選択した画像を止める(取消す) ことができます。

※このとき画像選択画面では選択したファイルのチェック マーク(✔)が消えます。

追加できる画像が他にある場合前へ/次へボタンを タッチして1つ前の画像/次の画像と表示させることが できます。

: 画像に表示されている画像がコピー候補として選択されます。 ※このとき画像選択画面では選択したファイルにチェックマーク(✔)が付きます。

③選択が終わったら戻るボタンをタッチする。

:画像選択画面に戻ります。

管理 〔SDカードへ画像 (壁紙)コピー〕



設定を終わるには…

画面の戻るボタンをタッチまたはパネルのAUDIOボタンを押す。

: 戻るボタンをタッチすると1つ前の画面に戻り、AUDIO ボタンを押すと現在選択中の モードの再生画面に戻ります。

83